

Ecological Research: データペーパーのガイドライン

総合案内

Ecological Research のデータペーパーの目的は、あらゆる生態的プロセスについての優れた調査データおよびメタデータを電子情報として保存し、それらを公に利用可能にすることにより、生態学の発展に大きく貢献することにあります。

・ 査読過程

データペーパーの査読過程では、第一に生態学的な重要性および全体の質が評価されます。また、アーカイブとしての有用性を維持するための技術的な面も検証されます。技術的な部分の査読の責任はデータペーパー担当編集者にあります。データペーパーの審査は、データのオリジナリティが高いかどうか、生態学的に重要であるかどうか、内容が十分に記載されているかどうか、データ形式が適切かどうか、などの基準を元に行います。

・ 出版

Ecological Research には、抄録とキーワードのみが出版され、メタデータは日本生態学会と JaLTER (日本長期生態学研究) ネットワークが管理運営するウェブサイト上で出版されます。

http://db.cger.nies.go.jp/JaLTER/ER_DataPapers/

データは、JaLTER データベースまたはデータペーパー担当編集者が認証したオープンアクセスアーカイブズ (付記 1 参) のいずれかに、採択前にアーカイブされなくてはなりません。他のデータアーカイブズを利用したい場合、著者はデータペーパー担当編集者と協議してください。

・ データポリシー

いかなるデータペーパーのデータ及びメタデータも公に利用可能にしなくてはなりません。

JaLTER に保管されたデータ及びメタデータは、JaLTER ネットワークのデータポリシーに従います。

・ 著作権

Ecological Research に出版されたデータペーパーの抄録の著作権は日本生態学会に帰属しますが、データ及びメタデータの著作権は著者が保持します。

原稿の準備

・ 原稿の内訳

データペーパーは 3 つの部分で構成されています。(1) *Ecological Research* での抄録とキーワード、(2) 調査データを格納した電子ファイル、(3) データの内容を記したメタデータ。

・ *Ecological Research* におけるデータペーパー

表題、著者、所属、連絡先、抄録、キーワード、データ及びメタデータが利用可能なウェブサイトの URL が、*Ecological Research* に掲載されます。抄録のなかで引用文献が必要な場合は、抄録とキーワードの間に参考文献リストを置いてください。

・ データファイル

著者は投稿前に、データの正確性、信憑性について確認する必要があります。データは信頼でき、二次利用者にとってその意味が明瞭なものでなければなりません。特に、もしも異常値、外れ値、あるいは

欠損値がデータに含まれている場合、それらの値を明確に特定できるよう、わかりやすい番号やシンボルを付す必要があります。

データは論理的で一貫性のある形式にしてください。データファイルは、できるだけ一般的で広く利用できる形式としてください。表形式のデータでは、ASCII（固定フォーマット、タブ区切り、カンマ区切り、またはスペース区切り）が投稿に好ましい形式です。専売的な表計算ソフト形式（エクセルなど）で投稿した場合は、アスキー形式に変換するよう差し戻されます。ラスター化された地理空間データは IDRISI-または ERDAS-互換形式で、ベクター化された地理空間データは ARC/INFO の外部出力形式で投稿してください。データをほかの形式で投稿する場合は、データペーパー担当編集者に事前に相談してください。

複数のファイルは、それぞれに簡潔でわかりやすい名前を付け、ZIP または TAR 形式に圧縮してください。それらは Editorial Manager に Electronic Supplementary Materials としてアップロードしてください。

・メタデータ

メタデータは、データの内容記載のために提供されます。メタデータは、二次利用者がデータの本質や特徴を明確に理解できるよう、詳細に記述してください。

- 手法：実験デザイン、計測手順、薬品名・機器名、クオリティチェックの過程などの構成要素は、二次利用者がデータの性質を理解するために重要です。データがどのように収集され、どのようにそのデータセットが作成されたか、詳細な情報を記してください。

- データファイルの内容：データファイルの物理的な構成（例：各データ列の説明）、値の単位、異常値・外れ値・欠損値を示す記号、その他データに関するあらゆる追加情報を詳しく述べる必要があります。国際単位系（SI 単位）を使用してください。

- 引用：データセットに関する文献情報は二次利用者にとって有益です。もしそのデータセットに関連する別のデータセット（例：同じ場所で、異なる観測手法に収集されたデータ）がある場合は、それを引用してください。

- 謝辞：なるべく簡潔にしてください。言及が必要な助成金については言及してください。助成組織の名称は、正式名称を記載します。

- HTML メタデータファイル

このタイプのメタデータは、日本生態学会と JaLTER により管理・運営するウェブサイトへの掲載に用いられます。データの性質や顕著な特徴を説明するため、メタデータには、調査地の写真、概念図、簡単な統計的要約のような図、画像、写真を含めることができます。しかし、データに関する混乱を避けるため、著者は、含まれる図の数を決定する際に十分慎重であることが求められます。

メタデータを作成する際には、章立てしてください。メタデータの構成について正式な標準形はありませんが、著者はこれまでに採択された論文のメタデータを参照し、包括的で読みやすい文書を作成するよう心がけてください。

Ecological Research Data Paper Archives:

http://db.cger.nies.go.jp/JaLTER/ER_DataPapers/info

全般的には、メタデータのテキストは *Ecological Research* の投稿規定に沿わなければなりません。

HTML ファイルは標準的な HTML の仕様に合わせてください。メタデータは 1 つの HTML ファイル

で投稿されることが望ましいです。もしもデータを記録するのに複数のファイルが必要な場合、マスターとなる default.html ファイルに、階層形式でリンク付けした HTML ファイル群として提供してください。

図表はメタデータの適した場所に埋め込んでください。表は HTML、図は JPG、GIF または PNG ファイル形式で埋め込んでください。数式は、可能であれば画像として HTML ファイルに埋め込むか、mathML かフリーテキストで記載しても構いません。図表の幅は 700 ピクセル未満であることが望ましいです。

- ・技術的な助言

データペーパーの技術的な疑問についてはデータペーパー担当編集者にお問い合わせください。

- ・更新

連絡先メールアドレス、またはその他の連絡先が変更の場合は *Ecological Research* 編集局にお知らせください。

JaLTER ウェブサイト上のデータ及びメタデータはいつでも更新可能です。適切な更新方法を *Ecological Research* 編集局にお知らせください。日本生態学会と JaLTER は、JaLTER データベース上で、公開されてアクセス可能な保存用コピーの長期維持管理をしています。他の保管先（付記 1）に格納されたデータについては、データの更新は著者責任となります。メタデータの更新についても同様です。

付記 1

データペーパー担当編集者がデータ保管を承認する公開アーカイブリスト（2017 年 4 月 5 日現在）

Dryad (<http://datadryad.org>)

Figshare (<http://figshare.com>)

Ecological Research は、特別な場合を除いて、これらの公開アーカイブへのデータ更新費用は負担しません。

この投稿規定は英文版が原本です。和文規定が原典と異なる場合は、英文版が優先されます。

Ecological Research 編集局 Email: ecores "at" mail.esj.ne.jp

[Revised 5th April 2017]